

# 有床診療所の勤務環境に関するアンケート調査

厚生労働省委託事業「医療勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の  
取組に対する支援の充実を図るための調査・研究」検討委員会  
委員長 酒井 一博（公益財団法人大原記念労働科学研究所 所長）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 26 年の医療法改正により、各医療機関では医療従事者の勤務環境の改善に取り組むことが努力義務とされました。厚生労働省では、医療従事者の皆様が健康で安心して働けるよう、その勤務環境の改善に取り組む医療機関を支援しています。

その一環として、厚生労働省委託事業における当委員会では、病院を対象に勤務環境改善の取組状況や勤務実態のアンケート調査を実施しています。今年度は、医療機関の勤務環境等に関して状況を把握し、医療従事者の勤務環境改善の更なる推進方策等の検討に資するため、すべての有床診療所も対象にアンケート調査を実施することとしました。本アンケート調査は、今後の医療勤務環境改善の施策の方向性の検討等に活用される大変重要なものです。

なお、回答内容については、統計処理の上、公表や都道府県等への情報提供を予定していますが、アンケートは無記名であり、回答者が特定されたり、診療所ごとの回答を個別に公表することや、労働基準監督署が行う監督指導等に使用されることは一切ありません。

ついては、お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

敬具

## 《記入にあたってのお願い》

1. 院長または貴診療所の勤務環境改善の取組状況等について把握している事務部門の担当者の方が記入してください。
2. 回答にあたっては、該当するものの番号を○で囲むもの、具体的に記入するものがありますので、質問文に従ってご回答ください。
3. ご記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、

9月22日（金）までに 郵便ポストに投函してください。

## ■本調査に関する問合せ先

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 15F  
株式会社日本能率協会総合研究所 福祉・医療政策支援部  
担当：貝野瀬・岡田・川村  
TEL：(フリーダイヤル) 0120-304-603（平日 10：00～17：00）  
FAX：03-3432-1837

**問 1.貴診療所の所在地を教えてください。(1 つに○)**

- |        |         |         |        |         |
|--------|---------|---------|--------|---------|
| 1.北海道  | 11.埼玉県  | 21.岐阜県  | 31.鳥取県 | 41.佐賀県  |
| 2.青森県  | 12.千葉県  | 22.静岡県  | 32.島根県 | 42.長崎県  |
| 3.岩手県  | 13.東京都  | 23.愛知県  | 33.岡山県 | 43.熊本県  |
| 4.宮城県  | 14.神奈川県 | 24.三重県  | 34.広島県 | 44.大分県  |
| 5.秋田県  | 15.新潟県  | 25.滋賀県  | 35.山口県 | 45.宮崎県  |
| 6.山形県  | 16.富山県  | 26.京都府  | 36.徳島県 | 46.鹿児島県 |
| 7.福島県  | 17.石川県  | 27.大阪府  | 37.香川県 | 47.沖縄県  |
| 8.茨城県  | 18.福井県  | 28.兵庫県  | 38.愛媛県 |         |
| 9.栃木県  | 19.山梨県  | 29.奈良県  | 39.高知県 |         |
| 10.群馬県 | 20.長野県  | 30.和歌山県 | 40.福岡県 |         |

**問 2.貴診療所がある市町村（特別区の場合は区）の規模を教えてください。(1 つに○)**

- 1.人口 50 万人以上の市（区）（政令指定都市等）
- 2.人口 20 万人以上 50 万人未満の市（区）（中核市等）
- 3.人口 10 万人以上 20 万人未満の市（区）
- 4.人口 10 万人未満の市（区）
- 5.町村

**問 3.貴診療所の開設主体を教えてください。(1 つに○)**

- 1.国等（厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構、その他(国の機関)）
- 2.地方公共団体等（都道府県、市町村、地方独立行政法人）
- 3.公的医療機関（日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会）
- 4.社会保険関係団体（健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合）
- 5.医療法人
- 6.個人
- 7.その他（公益法人、私立学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人）

**問 4.貴診療所の許可病床数を教えてください。(数字を記入)**

許可病床数 

--	--

 床

**問 5.貴診療所の最も多い病床を教えてください。(1 つに○)**

- 1.一般病床
- 2.療養病床

問 5-1.貴診療所の最も多い病床の病床利用率（小数点第 1 位まで）と平均在院日数を教えてください。（数字を記入）

〈平成 28 年度〉	病床利用率	<input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> %
	平均在院日数	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
〈平成 29 年 6 月〉	病床利用率	<input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> %
	平均在院日数	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 6.貴診療所が標榜している診療科目を教えてください。（○はいくつでも）

- |          |                   |                |        |
|----------|-------------------|----------------|--------|
| 1.内科     | 6.小児科             | 11.耳鼻いんこう科     | 16.救急科 |
| 2.外科     | 7.精神科             | 12.産科・婦人科・産婦人科 | 17.歯科  |
| 3.皮膚科    | 8.泌尿器科            | 13.放射線科        | 18.その他 |
| 4.アレルギー科 | 9.整形外科・リハビリテーション科 | 14.麻酔科         |        |
| 5.リウマチ科  | 10.眼科             | 15.病理診断科・臨床検査科 |        |

問 7.平成 29 年 6 月 30 日現在の貴診療所の職員について伺います。

①職員数（正規職員・非正規職員を含む）

② ①のうち、フルタイム勤務の正規職員数（※1）

③ ①のうち、短時間勤務の正規職員数（※2）

を教えてください。（産休・育休・休職など稼働していない職員は除く。）（数字を記入）

	①職員数（正規職員・非正規職員を含む）	② ①のうち、フルタイム勤務の正規職員数	③ ①のうち、短時間勤務の正規職員数
全体	( ) 人	( ) 人	( ) 人
うち、医師数	( ) 人	( ) 人	( ) 人
うち、看護職（※3）数	( ) 人	( ) 人	( ) 人

※1：フルタイム勤務とは、就業規則等で定められた週所定労働時間数（変形労働時間制の場合は、単位期間における週当たりの平均労働時間数）での勤務をいう（育児等による短時間勤務は除く。）。

また、正規職員とは、雇用期間の定めがないものをいう（パート労働者等は除く。）。

※2：短時間勤務とは、フルタイム勤務と比較して、短い週所定労働時間での勤務をいう。

※3：本調査での看護職とは、保健師、助産師、看護師、准看護師を指し、看護助手は含みません。

問 8.平成 28 年度の 1 年間における貴診療所の正規看護職の離職率（※4）を教えてください。（数字を記入）

離職率  .  %

※4 離職率=平成 28 年度退職者数÷平成 28 年度の平均職員数×100

ただし、平均職員数=(年度初めの在籍職員数+年度末の在籍職員数)÷2





**休日・休暇について伺います**

※院長は含みません。フルタイム勤務の医師が院長のみである場合は、医師の解答欄は空白のまま結構です。

**問 16.平成 28 年度の年間所定休日日数（※5）を教えてください。（数字を記入）**

年   日

※5：就業規則に定める職員の所定の休日の合計（年次有給休暇や慶弔休暇は含めない）

**問 17.フルタイム勤務正規職員の医師及び看護職の、平成 28 年度の年次有給休暇取得率（※6）を教えてください。（数字を記入）（小数点第 1 位まで）**

〈医師〉   .  %

〈看護職〉   .  %

※6：年次有給休暇取得率（%）＝取得日数/各人の付与日数（前年度からの繰越分を含めない）×100

**医療従事者の勤務環境改善の取組について伺います**

**問 18.貴診療所における、医療従事者の勤務環境改善に関する現状認識として、当てはまるものを教えてください。（1つに○）**

- |              |             |                |             |
|--------------|-------------|----------------|-------------|
| 1.重要な課題である   | } ⇒問 18-1 へ | 3.あまり重要な課題ではない | } ⇒問 18-2 へ |
| 2.やや重要な課題である |             | 4.重要な課題ではない    |             |

**問 18-1. 問 18 で 1 又は 2 と回答した診療所にお尋ねします。問 18 について、貴診療所  
がそのように認識する理由を教えてください。（○はいくつでも）**

- 1.質の高い医療の提供、質の向上のため
- 2.人材の確保・定着のため
- 3.職員の業務負担軽減のため
- 4.職員の健康やメンタルヘルスの維持・向上のため
- 5.職員のワークライフバランス確保のため
- 6.当然の義務であるため
- 7.その他（  )

**問 18-2. 問 18 で 3 又は 4 と回答した診療所にお尋ねします。問 18 について、貴診療所  
がそのように認識する理由を教えてください。(○はいくつでも)**

- 1.現状で問題がないため
- 2.やや問題はあるが、喫緊の課題ではないため
- 3.既に対策に取り組んでいるため
- 4.その他 ( )

**問 19.貴診療所における、医療従事者の勤務環境改善に関する取組状況について教えてください。(1つに○)**

- 1.取り組んでいる (具体的に: )
- 2.取り組んでいない

**労務管理等について伺います**

**問 20.貴診療所では雇用契約書又は労働条件通知書を職員に渡していますか。(1つに○)**

- 1.渡している
- 2.渡していない

**問 21.貴診療所では就業規則を職員に周知していますか。(1つに○)**

- 1.周知している
- 2.特に周知していない
- 3.就業規則は作成していない

**問 22.時間外・休日労働に関する労使協定(36協定)の締結(※7)について伺います。労働基準監督署に対し、どのような届け出を行っていますか。(1つに○)**

1. 特別条項(※8)なしの36協定を届け出ている
2. 特別条項を定めた36協定を届け出ている
3. 36協定を締結していない

※7: 時間外・休日労働に関する協定で、労働基準法第36条に定めがあることから一般に36(サブロク)協定といわれている。

※8: 特別条項とは、「労働基準法第三十六条第一項の協定で定める労働時間の延長の限度等に関する基準(平成10年労働省告示第154号)」第3条ただし書に基づく限度時間を超える時間外労働の定めをいう。

**「いきサポ」について伺います**

**問 23.あなたは、「いきサポ」(※9) をご存じでしたか。(1 つに○)**

- 1. 知っており、閲覧したことがある ⇒問 23-1 へ
- 2. 知っているが、閲覧したことはない ⇒問 23-4 へ
- 3. この調査票で知った(今まで知らなかった) ⇒問 24 へ

※9:「いきサポ」とは、医療機関の管理者などを対象に、国や都道府県などによる施策や事業などの紹介、医療機関の取組事例の紹介など、医療従事者の勤務環境の改善に役立つ情報を提供するサイト「いきいき働く医療機関サポートWeb」(いきサポ) のことです。

**問 23-1. 「いきサポ」 をご覧になったご感想をお聞かせください。(1 つに○)**

- 1. 非常に参考になる
  - 2. 参考になる
  - 3. あまり参考にならない
  - 4. まったく参考にならない
- } ⇒問 23-3 へ

**問 23-2. 「いきサポ」 で参考になるページ・情報を教えてください。(○はいくつでも)**

- 1. 「検索ワードランキング」
- 2. 「『参考にされた』取組事例・提案」
- 3. 「取組事例・提案の紹介」
- 4. 「資料のダウンロード」
- 5. 「FAQ ～よくある問合せ～」
- 6. 「役に立つ情報」の「国の施策情報」
- 7. 「役に立つ情報」の「各種通知・審議会等」
- 8. 「役に立つ情報」の「関係団体による取組」
- 9. 「役に立つ情報」の「イベント開催案内および開催報告について」
- 10. 「役に立つ情報」の「各都道府県における取組」
- 11. 「役に立つ情報」の「各都道府県の医療勤務環境改善支援センター」
- 12. その他 ( )

**問 23-3. 「いきサポ」 で充実してほしい情報があれば教えてください。**

**問 23-4.あなたは、「いきサポ」を何からお知りになりましたか。(○はいくつでも)**

- 1.都道府県庁又は医療勤務環境改善支援センターの紹介
- 2.都道府県労働局からの紹介
- 3.厚生労働省のホームページを見て
- 4.医療関係の新聞・雑誌、ウェブサイト、メールマガジンなどを見て
- 5.同僚・知人などからの口コミ
- 6.その他 ( )

**問 24.「いきサポ」では、医療機関の勤務環境改善の取組を掲載して、勤務環境改善に取り組んでいることを広報することができます。貴診療所の取組で勤務環境改善の効果が高いものを「いきサポ」でご紹介してもよろしいでしょうか。(1つに○)**

↓	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 紹介してもよい</li><li>2. 紹介することを検討したい</li><li>3. 紹介したくない</li></ol>
---	---

本事業受託者(株)日本能率協会総合研究所)担当者より、「いきサポ」へのご出稿についてご連絡させていただきます。

下記に、ご担当者のご連絡先をご記入ください。なお、いただいた個人情報については、「いきサポ」へのご出稿依頼以外には使用いたしません。

貴診療所名	
ご住所	(〒 - )
ご役職	
お名前	
お電話番号	
メールアドレス	

**医療勤務環境改善支援センターについて伺います**

**問 25.あなたは、「医療勤務環境改善支援センター」(※10)について、ご存じですか。(1つに○)**

- 1.すでに利用したことがある
- 2.利用したことはないが、活動内容を知っている
- 3.利用したことはなく、活動内容も知らないが、名前は聞いたことがある
- 4.知らない

※10:「医療勤務環境改善支援センター」は、平成26年に改正された医療法の規定に基づき、医療従事者の勤務環境改善に向けた医療機関の取組を総合的・専門的に支援するための機関で、各都道府県に順次設置されています。

問 26. 今後の「医療勤務環境改善支援センター」の利用についての意向を教えてください。(1 つに○)

1. 利用したい
2. 利用することを検討したい
3. 今のところ利用は考えていない

問 27. 問 26 について、そう考える理由を教えてください。

--

**勤務環境改善モデル事業への参加のご案内**

問 28. この厚生労働省委託事業では、医療機関を対象として勤務環境改善に取り組むモデル事業を実施します。モデル事業の概要は次頁のとおりです。

「医療勤務環境改善マネジメントシステム」を活用して勤務環境改善に取り組んでみたい、あるいはこれまでの取組を充実・強化したいとお考えの医療機関の皆様、この機会にこのモデル事業に参加してみませんか。(1 つに○)

- |   |   |
|---|---|
| ↓ | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 参加してみたい・参加を検討したい</li><li>2. 関心はある・話を聞いてみたい</li><li>3. 関心はない・参加するつもりはない</li></ol> |
|---|---|

本事業受託者（株）日本能率協会総合研究所）担当者より、モデル事業についてご連絡させていただきます。下記に、貴診療所のご担当者のご連絡先をご記入ください。なお、いただいた個人情報については、モデル事業に関するご連絡以外には使用いたしません。

貴診療所名	
ご住所	(〒      -      )
ご役職	
お名前	
お電話番号	
メールアドレス	

### 医療勤務環境改善モデル事業とは？

平成 26 年 10 月に施行された改正医療法では、医療機関の管理者は医療従事者の勤務環境の改善その他の医療従事者の確保に資する措置を講ずるよう努めなければならないこととされました。国では、各医療機関が勤務環境改善に適切・有効に取り組めるよう、「医療勤務環境改善マネジメントシステムに関する指針」を定めるとともに、医療勤務環境改善マネジメントシステム（以下「マネジメントシステム」といいます。）を導入するための手引書を作成して、PDCA サイクルを通じた体系的・継続的な勤務環境改善の取組の促進を図っています。

本調査研究委託事業では、有床診療所においてもこれらの取組が進むよう検討するため、各都道府県の医療勤務環境改善支援センター（以下「支援センター」といいます。）との連携・協力の下、勤務環境改善に取り組んでいきたい、あるいは取組をより充実・強化していきたいとお考えの医療機関に対し、マネジメントシステムを活用した勤務環境改善の取組をお手伝い・支援するモデル事業を実施します。

モデル事業は、ご協力いただける医療機関（全国で 5 か所程度までを想定）に対して、以下により実施し、協力医療機関における取組の成果や課題等を確認するとともに、マネジメントシステムのよりよい活用方法について検証を行います。

実施内容は以下のとおりです。

<b>支援方法</b>	協力医療機関への訪問及び通信（メール、電話等）により、勤務環境改善やマネジメントシステムに関するアドバイスや情報提供を行います。また、取組の進捗状況や課題等について聴取します。
<b>支援時期</b>	1 協力医療機関につき本調査研究事業の受託者である(株)日本能率協会総合研究所のコンサルタントが 2～3 回程度訪問します。また、メール、電話等による連絡・支援を行うこともあります。この他、適宜、地元の支援センターの支援、相談等も活用します。 <スケジュールの目安：訪問時期等の詳細は個別にご相談します。> 初回支援・聴取：平成 29 年 10 月頃 中間支援・聴取：平成 29 年 12 月頃 最終支援・聴取：平成 30 年 2 月頃
<b>支援内容</b>	・マネジメントシステムの手引書等の必要資料の提供 ・マネジメントシステムの手引書や手引書所収の支援ツールの活用方法等についての相談、アドバイス ・他の医療機関における取組事例の紹介・情報提供 ・支援センター等関係機関との連絡調整等 ※ 本調査研究事業の検討に活用させていただくため、貴診療所の概況等の基礎情報、本モデル事業の実施を通じた勤務環境改善の取組の進捗状況や成果・課題等についてもお伺いさせていただきます。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

